

子どものための教育・保育給付認定申請書

年 月 日

倶知安町長 様

保護者（世帯主）氏名 _____

次のとおり、子どものための教育・保育給付に係る認定を申請します。

申請に係る 小学校就学前 児 童	氏 名		生年月日	性別	障害者手帳の有無
	(ふりがな)		年 月 日生	男・女	有・無
	個人番号				
保 護 者	住所 〒				
	自宅電話 携帯電話(父) (母)				
支給認定証 番 号	※既に認定を受けている場合に記入して下さい。				
保育の希望 の有無(※)	有	保護者の労働又は疾病等の理由により、保育施設等において保育の利用を希望する場合（幼稚園等と併願の場合を含む）			
	無	幼稚園等の利用を希望する場合（保育所等と併願の場合を除く）			

(※)「保育施設等」とは、保育所、認定こども園(保育部分)、小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育をいいます。「幼稚園等」とは、認定こども園(教育部分)をいいます。

①世帯の状況（申請児童と同居するすべての世帯員を記入してください。別世帯に保護者がいる場合は、その方も含めて記入して下さい。）

区分	氏 名	児童との 続柄	生年月日	性別	勤務先又は 学校名等	前年度分 (当年度分) 市町村民税 課税の有無	備考
			個人番号				
申請する 児童以外 の世帯 員	(ふりがな)		年 月 日	男・女		有・無	
	(ふりがな)		年 月 日	男・女		有・無	
	(ふりがな)		年 月 日	男・女		有・無	
	(ふりがな)		年 月 日	男・女		有・無	
	(ふりがな)		年 月 日	男・女		有・無	
	(ふりがな)		年 月 日	男・女		有・無	
生活保護の適用の有無		□適用なし □適用あり（ 年 月 日保護開始）					
家庭の状況		□ひとり親家庭 □障がい者がいる世帯（□児童本人 □児童以外）					

②利用を希望する期間等

希望する利用期間	年 月 日から 年 月 日まで		
利用する利用区分	□教育標準時間 □保育短時間 □保育標準時間		
利用を希望する 施設(事業者)名	施設(事業者)名	希望理由	事業所番号*
	第1希望		
	第2希望		
	第3希望		

注)「記入上の注意」をよく読んでから記入してください。また、字は楷書ではっきりと書いてください。

保護者の労働又は疾病等の理由により保育所等において保育の利用を希望する場合に記入して下さい。

保育の利用を必要とする理由	続柄	必要とする理由	備考
		☐ 就労（勤務先： 就労時間：週 日、1日 時間） ☐ 妊娠・出産（出産予定日 年 月 日） ☐ 疾病・障がい等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ 虐待・DV ☐ その他（ ）	
		☐ 就労（勤務先： 就労時間：週 日、1日 時間） ☐ 妊娠・出産（出産予定日 年 月 日） ☐ 疾病・障がい等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学 ☐ 虐待・DV ☐ その他（ ）	
希望する曜日と時間	利用希望曜日(○で囲んで下さい)		利用時間
	月 火 水 木 金 土		: ~ :

以上のことについて、同意します。

保護者氏名

*施設記載欄（施設（事業者）を経由して市町村に提出する場合）

受 付 年 月 日	年 月 日
-----------	-------------

施設（事業者）名	
連 絡 先	(担当者名：)
入所契約(内定)の有無	有【契約・内定〔 年 月 日契約(内定)】】 ・ 無
備 考	

*町記載欄

受 付 年 月 日	年 月 日
-----------	-------------

認 定 の 可 否			認定番号	認定区分等
可・否 年 月 日認定	(否とする理由)			□ 1 号 □ 2 号 □ 3 号 (□ 標 □ 短)
入所施設（事業者）名			支給（利用）期間	
備 考			自 至	年 月 日 年 月 日

記入上の注意

この認定申請書は、次の点に注意し記入のうえ、俱知安町こども支援係に提出してください。

なお、施設（事業者）を経由して提出する場合は、入所を申し込んだ施設に提出して下さい。また、その家庭から2人以上の児童が同時に申請を行う場合は、児童1人につき申請書1部提出して下さい。

（申請書表面）

1. 「障害者手帳の有無」の欄は、申請児童に係る身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳等の有無について、○で囲んで下さい。
2. 「個人番号」の欄には、それぞれの個人番号（マイナンバー）を記入し、通知カード又は個人番号カードを持参してください。
※通知カードの場合は、身分証明書も必要です。
3. 「保護者」の欄の連絡先は、自宅電話番号と保護者の携帯電話番号を全て記入してください。
4. 「世帯の状況」の欄は、両親（別居の場合はその旨を「備考欄」に記入して下さい。）及び同居している親族等の全員について記入して下さい。
5. 「支給認定証番号」の欄は、申請児童が既に施設型給付費・地域型保育給付費の支給認定を受けている場合は、当該申請児童に係る認定者番号を記入して下さい。
6. 「希望する利用期間」の欄は、小学校就学始期に達するまでのうち、希望する利用期間を記入してください。
7. 「利用を希望する施設（事業者）名」の欄は、希望する順位に従い施設（事業者）名を記入し、また、その施設（事業者）を希望する理由（例えば、既に兄弟が利用しているため、距離が近い等）を記入して下さい。

（申請書裏面）

- ※ 裏面の③「保育の利用を必要とする理由等」の欄は、表面の「保育の希望の有無」の欄で「有」を○で囲んだ場合に記入して下さい。（「無」を○で囲んだ場合は記入の必要はありません。）
8. 保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保育の認定基準

保育の必要性の認定を受ける場合は、保護者のいずれかが次のいずれかの事情にある場合です。

- (1)就労：月60時間以上（1日5時間以上、週3日以上）の就労
- (2)妊娠・出産：児童の保護者が出産前後のため、その児童の保育ができない場合
- (3)疾病・障がい等：児童の保護者が病気、負傷、心身に障がい有する場合
- (4)介護等：同居の親族（長期入院等をしている親族を含む）を常時介護又は看護している場合
- (5)災害復旧：火災、風水害、地震その他の災害の復旧に当たっている場合
- (6)求職活動：児童の保護者が継続的に求職活動（起業準備を含む）を行っている場合
- (7)就学：児童の保護者が就学（職業訓練校等における職業訓練を含む）している場合
- (8)虐待・DV：虐待やDVのおそれがある場合
- (9)育休継続利用：育児休業取得時に、既に保育を利用している児童がいて継続利用が必要な場合
- (10)その他、上記に類すると認める場合

9. 「希望する曜日と時間」の欄は、保護者の勤務時間や通勤時間、勤務実態等の状況に応じて、記入して下さい。
10. ④「税情報等の提供に当たっての署名欄」は、記載内容を確認のうえ、署名して下さい。

（留意事項）

11. 認定（保育の必要性の認定）及び施設（事業者）への入所については、
 - ・保育の認定基準に該当しないため、希望する認定が受けられない場合
 - ・希望者が多数いるため希望する施設に入所できない場合
 - ・保育の認定基準の該当事由により利用期間と利用区分の希望に添えない場合がありますので、あらかじめご承知下さい。